

# ◎初運転者特別教育の開催について

◇初任運転者に対する特別な指導及び監督の指針に基づいた15時間の座学◇

- 定員・・・40名(10名以下の場合は中止となります。)
- 開催日・・・8月20日(日)、21日(月)の2日間・時間：1日目10時～18時・2日目9時～18時
- 申込み方法・・・別紙の「受講申込書」に必要事項を記入し、とちぎ安全教育センターまでFAXをして下さい。
- 講習料金・・・40,000円 (事前にご指定の口座にお振込みをお願いします。)
- 事前に適性診断が必要となります。ご希望のお客様はお申込み下さい。(日時を調整します)
- 当日は、予約確認書、筆記用具、昼食、適性診断受診結果、ヘルメット、点検ハンマーをご持参下さい。

## 各項目の内容

項目	内容 (青文字下線部は、改正内容)
① トラックを運転する場合の心構え	①トラック輸送の社会的重要性 ②トラック事故の社会的影響 ③交通事故統計を用いた教育 ④安全運行の心構え
② トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項	①トラック運行に係る法令(日常点検の実施及び適切な運転姿勢での運転の重要性) ②義務を果たさない場合の影響の把握
③ トラックの構造上の特性	①トラックの特性に合わせた運転 ②トレーラーの特性に合わせた運転(コンテナロックの重要性) ③貨物の特性を理解した運転
④ 貨物の正しい積載方法	①偏荷重の危険性(軸重違反の防止) ②安全輸送のための積付け・固縛の方法 ③荷崩れ防止のための走行中の注意点
⑤ 過積載の危険性	①過積載による事故要因と社会的影響 ②過積載による罰則(処分及び措置) ③過積載の防止(荷主が遵守すべき事項)
⑥ 危険物を運搬する場合に留意すべき事項	①危険物の性状(危険物に該当する貨物) ②危険物の輸送(運搬前の安全確認) ③タンクローリー運行上の注意事項
⑦ 適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況	①適切な運行経路の選択と経路情報の把握 ②許可運送における経路選択
⑧ 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法	①危険予測運転の必要性 ②危険予測のポイント ③危険予知訓練 ④指差呼称及び安全呼称 ⑤緊急時における適切な対応
⑨ 運転者の運転適性に応じた安全運転	①適性診断の必要性 ②適性診断結果の活用方法(個々の運転者の運轉行動の特性の自覚)
⑩ 交通事故に係る運転者の生理的及び心意的要因及びこれらへの対処方法	①交通事故の生理的・心理的要因(医薬品の使用等による眠気及び飲酒によるものも含む) ②過労運転防止のための留意点(運転者の勤務時間及び乗務時間を定める場合の基準) ③飲酒や薬物の影響による危険運転防止のための留意点 ④ヒューマンエラーを防ぐために
⑪ 健康管理の重要性	①健康起因の事故と健康管理の必要性(ストレスチェック等に基づく精神面の健康管理を含む) ②健康管理のポイント
⑫ 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法	①運転支援装置に係る事故の事例 ②運転支援(安全性の向上を図るための)装置の性能及び留意点(適切な運転方法)

第1部			
	受付(適性診断 第1部受診者)	8:00 ~ 8:30	
☆	適性診断 初任又は適齢診断	8:30 ~ 9:45	所要時間 75分
第2部			
☆	適性診断 初任又は適齢診断	18:05 ~ 19:20	所要時間 75分

■初任運転者特別教育  
全国に先駆けて栃ト協が実車を用いた無料講習会を開催

## 初任運転者

## 特別教育



2日目に実車を用いて行われた荷積み・固縛の演習。受講者が協力して荷物をロープで固定。中には、ロープ結びをするの初めての方も受講者も。

「貨物自動車運送事業者が運転者に対して行う指導及び監督の指針」の一部改正に伴い、初任運転者に対する特別な指導については、座学15時間+実車指導20時間以上が義務付けられました。今年度、栃ト協では新たな指導・監督指針に準拠した15時間の初任運転者特別教育を行う無料講習会を企画。4月15日、16日に、第1回目の講習会が開催されました。

3月12日の準中免新制度  
新設から約1カ月といいました。  
講義に先立ち、(リモコンで)業務に合わせた物ト協主催の講習会がスタートしました。講習では、1日目(10時)から講習教育(2日目)「トイモ」の実車を用いた座学+実車での実車を用いた安全走行体験(1日目)での安全走行体験(2日目)の演習がスタートしました。講習は、1日目の講習教育(2日目)の実車を用いた安全走行体験(1日目)での安全走行体験(2日目)の演習がスタートしました。講習は、1日目の講習教育(2日目)の実車を用いた安全走行体験(1日目)での安全走行体験(2日目)の演習がスタートしました。



講師はプロの専門講師が担当

講習は、1日目の講習教育(2日目)の実車を用いた安全走行体験(1日目)での安全走行体験(2日目)の演習がスタートしました。講習は、1日目の講習教育(2日目)の実車を用いた安全走行体験(1日目)での安全走行体験(2日目)の演習がスタートしました。講習は、1日目の講習教育(2日目)の実車を用いた安全走行体験(1日目)での安全走行体験(2日目)の演習がスタートしました。



最新シミュレーターを用いて悪条件下での安全走行を実践



固縛に必要なロープ結びのコツを伝授



トラックの整備ポイントを確認

自動車運送事業者が 事業用自動車の運転者に対して行う 一般的な指導及び監督 ＜初任運転者講習＞ 時間割				
1日目	(座学)		420分 7時間	
	受付(上記以外の方)	9:30 ~ 10:00		
	午前 I ストレスチェック, ①, ②	10:00 ~ 11:10	70分	
	午前 II ③, ④, ⑤	11:15 ~ 12:15	60分	
	(昼食: 45分)		12:15 ~ 13:00	
	午後 III ⑥, ⑦	13:00 ~ 15:00	120分	
	午後 IV ⑧, ⑨, ⑩	15:05 ~ 16:45	100分	
2日目	午後 VI ⑪, ⑫	16:50 ~ 18:00	70分	
	(実車・シミュレータ機を使った実習)		480分 8時間	
	受付	8:30 ~ 9:00		
	午後 I ⑧(危険予測のポイント、KYTとグループディスカッション、指差呼称及び安全呼称)	9:00 ~ 10:40	100分	
	午前 II ②(日常点検と運転姿勢)	10:45 ~ 12:15	90分	
	(昼食: 45分)		12:15 ~ 13:00	
	午前 III ③(トラック・トレーラー・貨物の特性に合わせた運転)	13:00 ~ 15:00	120分	
午後 IV ④(偏荷重の危険性、安全輸送のための積付け・固縛の方法、荷崩れ防止のための走行中の注意点)	15:05 ~ 17:05	120分		
午後 V ⑨(適性診断結果(診断票)の活用)	17:10 ~ 18:00	50分		



荷台側面に2つの荷物を乗せて悪条件下での安全走行を体験

**初任運転者特別教育受講申込書** FAX予約用➡0289-74-5330  
 (先着順の予約優先とりますので、お申込み後満席の場合は、ご了承ください)

お申し込み日

平成 29年 月 日

**管理申込者**

<b>事業所</b>	フリガナ		営業所名		<b>業態区分</b>
	社名		部署名		
	所在地		役職		<b>貨物</b>
	TEL		FAX		
	メールアドレス	@			

※事前に(講習時間外)適性診断が必要となります。4,700円(栃木県トラック協会会員様2,000円)

<b>受講する指導講習の種別</b>				<b>指導講習の料金(1受講者あたり)</b>	
<b>講習区分</b>	<b>初任運転者特別教育</b>	<b>業態</b>	<b>貨物</b>	<b>40,000 円(税込)</b>	
<b>講習日時</b>	2017 年 8 月 20 日 (日曜日)		10 時から		
	2017 年 8 月 21 日 (月曜日)		9 時から		

<b>開催場所</b>	<b>&lt; トーブモータースクール &gt;</b> 〒320-0854 宇都宮市鷺の谷町234 TEL 028-658-0731
-------------	--

**受講者情報**



1	フリガナ		性別	生年月日	満年齢	連絡先	住所	
	氏名			年 月 日生	歳		TEL	
2	フリガナ		性別	生年月日	満年齢	連絡先	住所	
	氏名			年 月 日生	歳		TEL	
3	フリガナ		性別	生年月日	満年齢	連絡先	住所	
	氏名			年 月 日生	歳		TEL	

※お支払いは事前に口座お振込みでお願いいたします。振込先: 栃木信用金庫 江曾島支店 普通 0174252 とちぎ安全教育センター株式会社